NEWS　RELEASE
SHOKO CHUKIN BANK

商工中金

2026年11月20日
商　工　中　金

段ボールケースを製造する愛媛パッケージ株式会社を ポジティブ・インパクト・ファイナンスでサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の**松山支店**は、**愛媛パッケージ株式会社**（本社：愛媛県松山市、代表者：井川 直樹）に対し、サステナブル経営に必要な資金として、1億5,000万円の融資枠を開設しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、段ボールケースおよび段ボールシートの製造・販売を手掛けています。企画・設計から製造、納品までの一貫した生産・供給体制を構築し、幅広い包装ニーズに対応しています。

今回同社は、省エネ設備の導入等による CO2 排出量の削減や、働きがいのある職場環境整備等の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関する KPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。
(注)同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「ポジティブ・インパクト・ファイナンス**評価書**」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【愛媛パッケージ株式会社の概要】

所　在　地	愛媛県松山市余戸中6-6-5
代　表　者	井川 直樹
資　本　金	2,875万円
従 業 員 数	68名（2026年6月時点）
設　　立	1954年5月
業　　種	段ボールケース及び段ボールシートの製造



【同社　本社】

（※）「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして㈱日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

